

和歌山縣報

第六百六十九號

大正八年八月一日
火曜 日

○縣令

○和歌山縣令第五三號

公有林野入會整理並ニ部落有林野整理補助規則左ノ通相定ム

大正八年八月一日

和歌山縣知事 池松時和

公有林野入會整理並ニ部落有林野整理補助規則

第一條 公有林野ノ入會整理又ハ共同使用ノ整理或ハ部落有林野ヲ市町村有ニ統一整理ヲ爲シタルトキハ本則ノ定ムル所ニ依リ補助金ヲ交付ス

第二條 本則ニ於テ入會ト稱スルハ二箇以上ノ市町村又ハ部落ノ共有林野若ハ市町村又ハ部落ト個人ノ共有ニ屬スル林野ニ對シ其ノ所有者又ハ他ノ市町村又ハ部落若ハ個人カ使用收益スルモノ及市町村又ハ部落有林野ニ對シ其ノ所有權ナキ市町村又ハ部落若ハ個人カ使用收益スルモノヲ謂ヒ共同使用ト稱スルハ市町村又ハ部落ノ所有林野ヲ當該市町村又ハ部落ノ住民カ共同シテ使用收益スルモノヲ謂フ部落有林野ト稱スルハ市町村ノ部落カ共同若ハ單獨所有スル林野ヲ謂フ

第三條 補助金ハ法定ノ手續ヲ經テ大正八年四月以後入會又ハ共同使用ノ整理ヲ爲シ或ハ部落有林

野山整理ヲ爲シタルトキハ左記ニ依リ面積一町歩ニ付金六拾圓以内ノ金額ヲ交付ス但シ一町歩ニ滿タサルモノハ切捨トス

一、入會又ハ共同使用ノ整理ハ實測面積ニ對シ權利ハ飯屬シタル本縣内ノ市町村ニ交付ス但シ入會又ハ共同使用ノ整理ニシテ何レカ其ノ一方ニヨリ補助金ヲ交付シタルモハ他ノ一方ニ對シ補助金ヲ交付セス

二、部落有林野ヲ統一整理シタルトキハ其ノ市町村有ニ飯屬シタル登記面積又ハ實測面積ニヨリ市町村ニ交付ス

第四條 補助金ノ交付ヲ受ケムトスル者ハ申請書(第一號樣式)ニ左ノ書類ヲ添付シ登記後一ヶ月以内ニ知事ニ差出スヘシ

一、實測圖(第二號樣式)

但シ統一整理ノトキニ限り見取圖トナスヲ妨ケス

二、市町村會議事錄

三、登記簿原本

第五條 本則ニ依リ知事ニ差出スヘキ書類ハ郡市役所ヲ經由スヘシ

第六條 郡市長前條ノ書類ヲ受理シタルトキハ一週間以内ニ意見ヲ付シテ進達スヘシ

第七條 補助金ノ交付ヲ受ケタル後ト雖錯誤又ハ過失アリタルトキハ補助金ノ全部又ハ一部ヲ返還

セシムルコトアルヘシ

第八條 本則ハ發布ノ日より之ヲ施行ス

(第一號樣式)

公有林野「入會」(共同使用)「部落有林野統一」整理費補助申請

土地所在

何郡(市)何町(村)大字何字何々番地目何々外何々

面積

臺帳何町何反何畝何歩
登記何町何反何畝何歩
實測何町何反何畝何歩

舊權利者

何々

整理決議年月日

何年何月何日何々會決議

全許可年月日

何年何月何日何郡長許可

整理ニ要セシ經費

金何圓何錢 內譯

何々何圓何錢
何々何圓何錢

右ノ通今回整理シ何郡何村(町)(市)所有地ト致候條相當補助金下付相成度大正八年八月縣令第五
三號ニ依リ附屬書類添付此段申請候也

何年何月何日

何郡(市)何村(町)長

何 某 印

知事宛

(註)土地所在、面積及舊權利者名ヲ記入シ難キトキハ明細書ヲ添付スヘシ

○和歌山縣令第五四號

大正四年^二月縣令第六號宿坊取締規則中左ノ通改正ス

大正八年八月一日

和歌山縣知事 池松時和

第四條ニ左ノ一號ヲ加フ

九宿泊人ノ接遇ニ從事スヘキ者ヲ雇入レタルトキハ五日以内ニ其ノ族籍、氏名、年齢及前住所、前職業ヲ具シ所轄警察官署ニ届出ツヘシ其ノ解雇シタルトキ亦之ニ準ス但シ一週間以内ノ臨時雇入ハ此ノ限ニ在ラス

第十九條 宿坊ニハ飲食物營業取締規則ヲ準用ス

○和歌山縣令第五五號

明治三十七年^六月縣令第三十二號宿屋營業取締規則中左ノ通改正ス

大正八年八月一日

和歌山縣知事 池松時和

第十一條第一項ニ左ノ一號ヲ加フ

五、出發ノ月日時及行先地

第二十三條中第二項以下左ノ通改正ス

營業者カ未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ本則ニ依リ之ニ適用スヘキ罰則ハ之ヲ其ノ法定代理人ニ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ就テハ此ノ限ニ在ラス
營業者ハ其ノ代理人、戶主、家族、同居者、雇人ソノ他ノ從業者カ其ノ業務ニ關シ本則ニ違反シ又ハ本則ニ依ル處分ニ從ハサルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ處罰ヲ免ルコトヲ得ス
法人ノ代表者其ノ他ノ從業者法人ノ業務ニ關シ本則ニ違反シ又ハ本則ニ依ル處分ニ從ハサルトキハ其ノ罰則ヲ法人ニ適用ス
法人ヲ處罰スヘキ場合ニ於テハ法人ノ代表者ヲ以テ被告人トス

○和歌山縣令第五六號

明治二十四年十二月十二日 縣令第四十一號營業人力車取締規則中左ノ通改正ス

大正八年八月一日

和歌山縣知事 池松時和

第十二條中第四號及第七號ヲ左ノ如ク改メ第八號ヲ加フ

- 四、車體ノ見易キ部分ニ楷書ヲ以テ検査証ノ番號ヲ明記スヘシ
- 七、提灯其ノ他燈火具ヲ備フヘシ
- 八、適當ナル音響器ヲ備フヘシ

附 則

本令ハ大正八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

○和歌山縣令第五七號

明治三十七年六月縣令第三十三號料理屋及飲食店營業取締規則中左ノ通改正ス

大正八年八月一日

和歌山縣知事 池松時和

第四條ニ左ノ一號及一項ヲ加フ

五、一箇月以上休業シタルトキ

營業者所在不明トナリ六箇月ヲ經過シタルトキハ許可ノ効力ヲ失フ休業一箇年以上ニ及ビタルトキハ所轄警察官署ハ許可ノ失効ヲ宣告スルコトヲ得

第八條中「營業用ノ爲メ婦女」ヲ「營業上使用人」ニ改ム第九條第一號中「藝妓酌婦取締規則第五條」ヲ

「藝妓酌婦取締規則第七條」ニ改ム

第十二條中第二項以下左ノ通改ム

營業者カ未成年者又ハ禁治產ナルトキハ本則ニ依リ之ニ適用スヘキ罰則ハ之ヲ其ノ法定代理人ニ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

營業者ハ其ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人ソノ其ノ從業者カソノ業務ニ關シ本則ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出サルノ故ヲ以テ處罰ヲ免ルルコトヲ得ス

法人ノ代表者其ノ他ノ從業者法人ノ業務ニ關シ本則ニ違反シタルトキハ其ノ罰則ヲ法人ニ適用ス法人ヲ處罰スヘキ場合ニ於テハ法人ノ代表者ヲ以テ被告人トス

○和歌山縣令第五八號

明治三十六年三月縣令第二十八號鴉片營業取締規則中左ノ通改正ス

大正八年八月一日

和歌山縣知事 池松時和

第一條中鴉片營業ヲ爲サントスルモノノ下ニ「鴉片貸業者及擔夫」ヲ加フ

第三條ノ二擔夫ノ服裝ハ紺・黒若ハ白地ノ法被又ハ筒袖襦袢及股引又ハ半股引ヲ用フヘシ

附 則

本令ハ大正八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

○和歌山縣令第五九號

大正四年五月縣令第二十八號道路取締規則中左ノ通改正ス

大正八年八月一日

和歌山縣知事 池松時和

第六條ニ左ノ一項ヲ加フ

左ニ掲クル場所ニ於テ屎尿若ハ惡臭ヲ發スル肥料ヲ運搬スルハ午前十時限トス但シ所轄警察官署

ノ承認ヲ得タル場合ハ此ノ限ニ在ラス

一、和歌山市内及其ノ連擔地

二、西牟婁郡田邊町ノ内市街地及其ノ連擔地

附 則
本令ハ大正八年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

○ 告 示

○和歌山縣告示第二三六號

有田郡一圓ヲ地區トスル和歌山縣有田郡養蠶同業組合ノ設置ハ大正八年七月二十四日附テ以テ認
可セラレタリ

大正八年八月一日

和歌山縣知事 池 松 時 和

○通牒照會

○官第一二八四號ノ一
通 牒

大正八年八月一日

官 房 主 事

廳中各課長主任殿
各 郡 市 長殿
本廳所屬各部長殿
縣立學校長殿

縣立圖書館長殿

今般次官會議ニ於テ官廳職員ノ服裝ニ關シ左記
ノ通申合有之候趣其筋ヨリ通知有之候條此段及
移牒候也

記

官廳職員ノ服裝ニ關スル件從前「フロクタク
ート」ヲ用ヰタル場合ニ於テ爾今「モーニグ
ン」背廣又ハ紋付羽織袴ヲ用ユルコトヲ得但
シ宮中ニ參入スル場合及服裝ニ付特ニ別段ノ

指定ヲ必要トスル場合ハ此ノ限ニ在ラス
右

○會第五九五九號

照會

大正八年八月一日

內務部

市役所 御中
町村役場

大正七年度支出ニ屬スル小學校教員俸給分擔金
ヲ教員増俸ニ充當シタル總額承知致シ度來ル八
月十五日迄御取調越相成度候也

追テ大正八年四月四日縣報登載會第二四一三
號通牒ニ依リ御報告ニ係ル金額ハ外金幾圓ハ
報告済ト朱記相成度候

○辭令

○大正八年七月三日

公立實業學校教諭 大村 信一

九級俸下賜

○大正八年七月二十三日

任和歌山縣技手 山林技手 岡本岩太郎

給月俸壹圓 內務部勸業課勤務ヲ命ス

和歌山縣林業技手ニ任ス 岡本岩太郎

月俸四拾貳圓ヲ給ス 內務部勸業課勤務ヲ命ス

○大正八年七月二十四日

和歌山縣警部補 瀬上有作

(各通) 同 小倉友太郎

同 同 山下太次郎

給月俸貳拾七圓 同 山田富次郎

(各通) 同 小林利八

同 同 大石延右衛門

給月俸貳拾六圓 同 平井清吉

(各通) 同 川瀬幸太郎

同 同 山本松兒

給月俸貳拾五圓

(各通)

同

給月俸貳拾四圓

同

給月俸貳拾叁圓

同

給月俸貳拾貳圓

○大正八年七月十六日

吉本松藏	後藤玉楠	蛸背英和	生駒正治	田村常一	桑原一
------	------	------	------	------	-----

願ニ依リ和歌山縣海草郡黒江町立漆器學校醫囑託ヲ解ク

和歌山縣海草郡黒江町立漆器學校醫囑託ス
年手當貳拾圓ヲ給ス

○大正八年七月二十一日

師範學校教諭兼和歌山縣海草郡
西和佐尋常高等小學校訓導同校
長和歌山縣海草郡西和佐村立農
業補習學校訓導同校長 大塚 鑒

兼職ヲ免ス

(各通)

七級俸下賜

公立高等女學校長	大塚 鑒
公立高等女學校長	田村 和夫
公立高等女學校長	立石 亮
公立高等女學校長	矢野加壽滿

(各通)

九級俸下賜

(各通)

警察部長	宮脇 梅吉
理事官	笹井 幸一郎
同	五十嵐 吉三
技師	寺田 三男

第三回和歌山縣物産共進會參與ヲ命ス

(各通)

和歌山市長	遠藤 慎司
海草郡長	月澤 増男
那賀郡長	關屋 延之助
伊都郡長	柳瀬 謹三
有田郡長	松本 三郎
日高郡長	村田 武

第三回和歌山縣物産共進會地方委員長ヲ命ス

西牟婁郡長	伊藤信平
東牟婁郡長	谷口秀峰
技師	竹森良一
同	相川規一
同	粟田參
同	高井二郎
同	小園太平次
同	小島才一
同	草野鼎
同	久保時男
同	朝倉金彦
同	前島半次郎
同	華原秀國
同	石野正久
同	飯塚惣一
同	田中榮
同	梅田治明
農業技師	五味誠吾

農事試驗場技師

林業技師

第三回和歌山縣物産共進會審査員ヲ命ス

原種製造所技師	土居正次郎
警察技師	榎本精造
技師	山下源一郎
同	與野通
警視	金川誠之
技師	中谷郁三郎
同	葦原秀國
土木工師	野口源一
警察技師	榎本精造
同	峰寬太郎
同	山下源一郎
同	月山秀太郎
同	松尾孝夫
同	福山安五郎
同	北谷亮
同	中村健
同	講田一三
同	大越直一

答

通

同	同	同	同	技手	同	同	警部	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
今泉敏	河部武一	武田昌則	中村錄之助	柳野源之助	宇田嘉市	井口貞次郎	土橋熊太郎	木野富太郎	太田周助	湯川喜作	津名義房	玉置元	島幸之助	宇田隆三	有本健三郎	佐藤國治	中筋松之助	小林宏一	

[illegible]

大正八年和歌山縣立海草中學校水泳教師ヲ屬託
ス 手當貳拾圓ヲ給ス

森 永 幾 美

(各通)

佐 伯 正 二

藤 田 義 郷

大正八年和歌山縣立海草中學校水泳教師ヲ屬託
ス

○大正八年七月二十三日

土木技手 中 森 榮 尙

月俸四拾圓ヲ給ス

○大正八年七月二十四日

給六級俸

屬 前 田 一 三

愛媛縣へ出向ヲ命ス

○大正八年七月二十五日

久 保 早 尙

和歌山縣立工業學校教諭ニ任ス

四級俸 當分月俸 五十八圓ヲ給ス

○大正八年七月二十六日

古座實業學校助教諭心得 谷口たきの

願ニ依リ職務ヲ免ス

○報 告

○官 廳 事 項

○轉補 公立實業學校教諭大村信一ハ七月三日

和歌山市立和歌山商業學校教諭ニ轉補セリ

○叙位 松本三郎ハ七月廿一日從七位ニ叙セラ

レタリ

○昇任 公立高等女學校教諭正七位立石亮ハ七

月二十一日公立高等女學校校長高等官六等待遇

ニ任セラレ和歌山縣立粉河高等女學校校長ニ公

立高等女學校教諭正七位矢野加壽滿ハ同日公

立高等女學校校長高等官六等待遇ニ任セラレ和

歌山縣伊都郡立橋本高等女學校校長ニ就レモ昇

任セリ

○退職 師範學校教諭大塚鑒及公立高等女學校

長田村和夫ハ七月二十一日願ニ依リ本職ヲ免

セラレタリ

○死亡 土木技手中森榮尙ハ七月二十三日死亡

大正八年八月一日印刷
大正八年八月一日發行

一ヶ月定價

和歌山縣知事官房

印刷人 和歌山市四番丁登呂地
山崎 敏 行